

日本ペイントホールディングス「統合報告書2020」 SASB対照表 「資源転換」化学のスタンダード

日本ペイントホールディングス「統合報告書2020」は、SASB「資源転換」化学のスタンダードを参照しています。

本対照表は、SASB「資源転換」化学のスタンダードが示す開示事項に関連する報告内容の所在を示すものであり、内容を網羅していない場合も該当するページ数を記載しています。

SASB指標			統合報告書2020 該当項目	掲載ページ
トピック	会計指標	コード		
温室効果ガスの排出	グローバルなスコープ1の総排出量と、排出制限規制の対象となる割合	RT-CH-110a.1	環境負荷軽減	77
	スコープ1排出量、排出削減目標、およびそれらの目標に対するパフォーマンスの分析を管理するための長期および短期戦略または計画の議論	RT-CH-110a.2	レスポンシブル・ケア活動の推進 環境負荷軽減	75 77
大気への排出	次の汚染物質の大気への排出 (1)NOX(N2Oを除く)、(2)SOX、(3)揮発性有機化合物(VOC)、および(4)有害大気汚染物質(HAP)	RT-CH-120a.1	環境負荷軽減	78
エネルギー管理	(1)総消費エネルギー、(2)グリッド電力の割合、(3)再生可能エネルギーの割合、(4)自己生成エネルギーの合計	RT-CH-130a.1	環境負荷軽減	77
水の管理	(1)総取水量、(2)総水消費量および水ストレスが高いまたは非常に高い地域のそれぞれの割合	RT-CH-140a.1	環境負荷軽減	78
	水質に関する許可、基準、規制に関連する違反事例の数	RT-CH-140a.2	レスポンシブル・ケア活動の推進	75
	水管理リスクの説明と、それらのリスクを軽減するための戦略と実践の議論	RT-CH-140a.3	—	—
有害廃棄物の管理	発生する有害廃棄物の量、リサイクル率	RT-CH-150a.1	環境負荷軽減	77-78
コミュニティ関係	コミュニティの利益に関連するリスクと機会を管理するための関与プロセスの議論	RT-CH-210a.1	コミュニティ投資	84
労働安全衛生	(1)総災害度数率(TRIR) (2)(a)直接従業員および(b)契約社員の死亡率	RT-CH-320a.1	労働安全衛生 11年間の主要財務・非財務データ(非財務指標)	81 85-86
	従業員および契約労働者の長期(慢性)健康リスクへの暴露を評価、監視、および削減する取り組みの説明	RT-CH-320a.2	労働安全衛生	81
使用段階の効率のための製品設計	使用段階のリソース効率のために設計された製品からの収益	RT-CH-410a.1	価値創造の歩み	7-8
			環境配慮製品	76
化学物質の安全および環境管理	(1)化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)カテゴリ1および2の健康および環境有害物質を含む製品の割合、 (2)危険性評価を受けた製品の割合	RT-CH-410b.1	—	—
	(1)懸念のある化学物質を管理し、(2)人間および/または環境への影響を低減した代替品を開発する戦略の議論	RT-CH-410b.2	環境負荷軽減	77-78
遺伝子組み換え生物	遺伝子組み換え生物(GMO)を含む収益による製品の割合	RT-CH-410c.1	—	—
環境法規制の管理	業界に影響を与える環境および社会的要因に対処する政府規制および/または政策の提案に関連する企業の地位の議論	RT-CH-530a.1	マテリアリティ	15-16
			リスクと機会	17-18
運用上の安全性および緊急時の準備と対応	プロセス安全インシデント数(PSIC)、プロセス安全合計インシデント率(PASTOR)、およびプロセス安全インシデント重大度(PSSR)	RT-CH-540a.1	—	—
	輸送事故の件数	RT-CH-540a.2	環境負荷軽減	77-78